

広東語と普通話における枠構造の対照

“点解 dimgaai A 嘅 ge2” と “难道 nandao A 吗 ma”

を中心に

桂 雯

要 旨

本稿では広東語と普通話の枠構造“点解 dimgaai A 嘅 ge2”と“难道 nandao A 吗 ma”を対照し、両者の構造の核心部分が前後のどちらにあるのかについて考察した。その結果、最も典型的な枠構造である広東語の“点解 dimgaai A 嘅 ge2”と普通話の“难道 nandao A 吗 ma”を対照した限りでは、次のような傾向が見られそうである。すなわち、広東語の枠構造は後置成分が中心として、より重要な文法的役割を担う傾向があるのに対して、普通話の枠構造は前置成分・後置成分のどちらが枠構造の中心なのかについては明らかな傾向がない。

キーワード

枠構造の核心部分 前置成分 後置成分 生起条件

1 枠構造とは

1.1 広東語の枠構造

広東語の「枠構造」とは、意味の近いまたは同じ前置成分と後置成分が「枠」のように組み立てられた構造のことである。

刘丹青(2002)は「枠介詞」¹という用語を用いて、普通話の介詞について深く分析した。刘丹青(2002:241)の枠介詞とは、支配される成分が前置詞と後置詞によって構成される「枠」の間に挟まれる構造における介詞、つまり前置詞と後置詞のペアのことである。例を挙げると、“在 zai……里 li(……の中で)”、“跟 gen……似的 shide(まるで……のよう)”等がこれにあたる。

邓思颖(2006:16-17)は刘丹青(2002)の「枠」という観点を広東語文法の分析に応用し、意

¹ 刘丹青(2002)の「枠介詞」は「枠構造」と同じものではない。

味が近いまたは同じである前置虚詞と後置虚詞が「枠」のように組み立てられた構造を「枠構造」と呼んだ。例えば、“我差唔多讲完咁滞(私はほとんど話し終えた。)”における副詞“差唔多 chamdo”と助詞“咁滞 gamjai”はいずれも「ほとんど」という意味を表しているが、この両者は組み合わせあって“差唔多 chamdo……咁滞 gamjai”という枠構造を成している(鄧思穎²2015:294)。

鄧思穎(2006:18-20)によると、広東語の枠構造において、後置虚詞は前置虚詞よりも述語に対して制限が多く、常に前置虚詞が表せない意味と機能を表している。また、前置虚詞と後置虚詞が組み合わせあって1つのフレーズとなるが、後置虚詞はこのフレーズの中心語であり、前置虚詞は付加語・修飾語である。

鄧思穎(2015)では、枠構造の種類を「前置副詞……動詞接尾辞」、「前置副詞……助詞」の2種類に分けた³。詳しく見ると、以下の通りである。

① 動詞接尾辞が中心となる枠構造

例：“一定 yatding……硬 ngaang(きっと)”、“再 joi……翻 faan(また、再び)”

② 助詞が中心となる枠構造

例：“差唔多 chamdo……咁滞 gamjai(ほとんど)”、“或者 waakje……啱 gwa(かもしれない)”

また鄧思穎(2015)は枠構造の特徴についても分析している。鄧思穎(2015)によれば、枠構造の後置虚詞は述語を修飾する核心部分であり、構造の中心である。それに対して前置虚詞は主に後置虚詞が表す意味を強めたり、さらに説明したりしている。また、枠構造の前後虚詞は「一対一」の関係ではなく、「多対一」の関係を成している。さらに、文の中で複数の枠構造が存在する場合は、各枠構造の前置虚詞と後置虚詞の分布は鏡像のようになっている。このことは次の図1によって説明されている。下線が引かれるのは前置虚詞であり、波線が引かれるのは後置虚詞である。

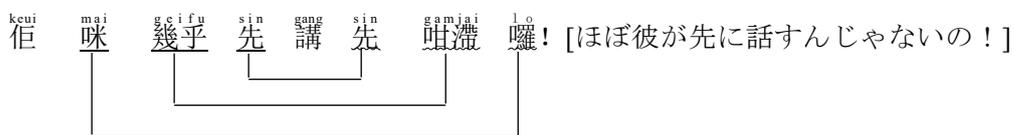


図1 前後虚詞の鏡像分布(鄧思穎 2015:301)

² 本稿の中国語の文字は主として中国大陸で通用している簡体字を用いるが、繁体字で書かれた参考文献(著者名、文献名)や例文に言及する場合は、繁体字で表記する。

³ 鄧思穎(2006)は「前置副詞……語尾(動詞接尾辞)」、「前置副詞……後置副詞(イベントを表す助詞と一部の時間を表す助詞)」、「前置副詞……文末助詞(典型的な助詞)」という3種類に分けていたが、鄧思穎(2015)はそれを踏まえて品詞分類の違いにより枠構造を再分類している。

各枠構造が表す意味はそれぞれ異なるが、その配列は決まっている。鄧思穎(2015)は以下の図 2 のように配列順序を整理した。なお、モダリティ、疑問、命令という 3 類の枠構造は同時に現れないため、図 2 では「程度」でこの 3 類を表記する。

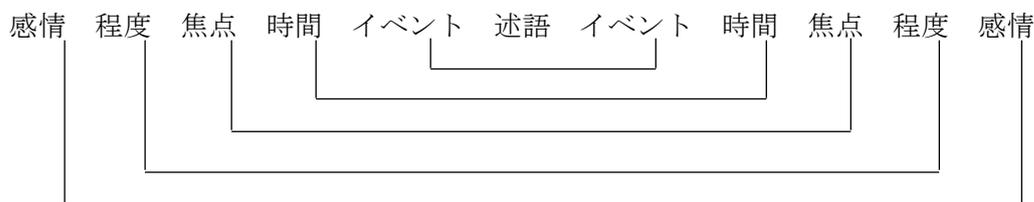


図 2 各虚詞の配列(鄧思穎 2015:302)

図 2 を見ると広東語枠構造の「枠」がより理解できよう。

1.2 普通話の枠構造

邵敬敏(2008)は、刘丹青(2002)を踏まえて、普通話の「枠構造」という説を初めて正式に提唱した。邵敬敏(2008:353)の「枠構造」は、普通話の前後に 2 つの連続しない語が互いに呼応・依存し、枠のような構造を作るというものである。このような構造は特殊な意味と特定の語用機能を持っており、いずれか一方を欠けばその枠組みが崩れる。

邵敬敏(2011:219)によると、普通話の枠構造の特徴は次の 3 つである。

- ① 不変成分と可変成分⁴から成り立っている。不変成分は「枠」を作り、可変成分は選択・置き換えが可能で、構造全体に一定の生産力を与える。
- ② 構造による特殊な意味を持っている。枠構造の意味は組み立てた成分の意味が合体したのではなく、構造により常に新しい意味が生み出される。この新しい意味は枠構造全体が持っている意味であり、成分の意味から推測できない長期の語用にわたって生み出されたものである。
- ③ 文脈と密接に関連し、特定の語用機能を持っている。枠構造は語用の面で特殊な機能を持ち、ある特定の感情的意味やムードを表すことが多い⁵。口語の特徴が強く、一般的な表現では表せない意味を表している。

以上の 3 つは普通話の枠構造の判断基準でもある。邵敬敏(2011)は枠構造の判断基準を

⁴ 不変成分は構造内の特定の語に固定された成分であり、可変成分は語の制限が緩く、特定のものに固定されていない成分である。

⁵ 例えば、“都是 A” の構造による意味は「責める」である。A にどんな成分が入っても、「A を責める」という意味は変わらず、マイナスの感情的ニュアンスを表している。

下記の①②③のようにまとめた。

- ① 文法形式の基準: 可変項(非定型的成分)と不変項(定型的成分)が必ず同時に存在しないとけない。
- ② 意味的基準: 特殊な構造的意味を持たないとけない。
- ③ 語用的基準: 特定の語用機能を持ち、感情的意味等と結合しないとけない。

また、邵敬敏(2011)は普通話の柁構造を典型的な柁構造、準典型的な柁構造、非典型的な柁構造に分け、形式の種類、可変項と不変項の特徴など、さまざまな側面から柁構造について分析している。

邵敬敏(2015:1-5)によると、柁構造は文脈依存性が高く、その構造による意味を理解するためには文脈分析が重要である。柁構造の意味は文脈の影響を受けて形成されたものであるが、その意味は文脈に制約をかけるようになっている。つまり、文脈の影響で意味の形成が促進されるのが先で、その意味が再び文脈を制約するプロセスを持つ。柁構造の意味は各成分の辞書の意味から直接は推測できない、いわば意味の増加が起きるわけである。また、柁構造の意味には情緒的ニュアンス(話者の感情)がより鮮明に表されている。さらに、その情緒的ニュアンスは柁構造内に相反する内容が入っても変化しない。柁構造内に可変項が 2 つある際、その 2 つの可変項が同一語であっても、文法機能は異なるため、2 つの可変項は同義にはならない。柁構造内部にもバラエティがあり、1 つの柁構造は常に 1 つの基本形式を持ち、それが使われていくうちにいくつかの派生形式が生み出される。

1.3 柁構造の中心

鄧思穎(2015)は広東語の柁構造は後置成分が中心、普通話の柁構造は前置成分が中心となり、重要な文法的役割を担うと述べているが、詳細な検証が行われていない。それを検証するためには個別の柁構造を例として見る必要がある。文末語気助詞による広東語の柁構造の内、“点解 dimgaai A 嘅 ge2” は多く研究されているが、文法機能について先行研究の意見は一致していない。特に“嘅 ge2”の文法機能は複雑であり、“点解 dimgaai”と共に起した場合その複雑性が明らかになる。したがって、広東語の柁構造の中でも、“点解 dimgaai A 嘅 ge2”の生起条件を考察することで、広東語の柁構造の特徴が明確になると考えられる。“点解 dimgaai A 嘅 ge2”に対応できる普通話の柁構造は、同じく「前置副詞…文末語気助詞」の構造であり、疑問を表すことができる柁構造“难道 nandao A 吗 ma”が挙げられる。この 2 つの柁構造を対照することにより、広東語と普通話の柁構造における文末語気助詞の文法的役割が見えると予想される。したがって、本稿では広東語の“点

解 dimgaai A 嘅 ge2”と普通話の“难道 nandao A 吗 ma”の対照を通して広東語の枠構造における文末語気助詞の文法的役割を検証していく。

2 広東語の“点解 dimgaai A 嘅 ge2”

“点解 dimgaai A 嘅 ge2”は広東語の枠構造である。その内、“点解 dimgaai(なぜ、どうして)”は前置副詞であり、“嘅 ge2”は文末語気助詞である。方小燕(2003:89-92)は“嘅 ge2”を主に VP の後ろにつくものとして、“VP 嘅 ge2”構文は原因を聞く省略文であり、“点解 dimgaai VP 嘅 ge2”という疑問文から疑問詞“点解 dimgaai”などが省略されたものであると述べている。以下の(1)と(2)は“VP 嘅 ge2”の例文である。その内 b 文は a 文から疑問詞“点解 dimgaai”が省略されたものである。

(1) a. 佢点解唔嚟嘅 ge2? (方小燕 2003:90)

[彼はなんで来ないの?]

⇒ b. 佢唔嚟嘅 ge2?

[彼はなんで来ないの?]

(2) a. 呢度点解冇人嘅 ge2? (方小燕 2003:90)

[ここはなんで誰もいないの?]

⇒ b. 呢度冇人嘅 ge2?

[ここはなんで誰もいないの?]

方小燕(2003:89-92)によると、(1)と(2)の b 文は a 文の疑問詞“点解 dimgaai”を省略したものであるが、意味は変わらない。文末の“嘅 ge2”は文の焦点である“点解 dimgaai”と同様に疑問を表しているだけでなく、話し手が出来事や目の前の状況に困惑を感じるので聞き手に原因を説明してもらいたいという気持ちも同時に表している。

飯田(2015)は方小燕(2003)と違う立場から“嘅 ge2”を分析した。飯田(2015:117-118)によれば、“嘅 ge2”には「予想外」と「反論」を表すという二つの機能があるが、「予想外」を表す“嘅 ge2”は文末語気助詞としてもともと平叙文⁶に付加されるものであり、「なぜ」という意味の疑問詞を含む疑問文(以下、「なぜ」疑問文)に現れるのは拡張用法である。つまり、方小燕(2003)は例文(2)～(5)の b 文は a 文から疑問詞“点解 dimgaai”が省略されたものであ

⁶ 飯田(2015)の「平叙文」は“嘅 ge2”が付加される前の文を指す。つまり、“嘅 ge2”が付加された後の文型は平叙文ではなく、疑問文になる。

ると主張しているのに対し、飯田(2015)は b 文が基礎で a 文は b 文から拡張されたものであると主張している。

このように、a 文と b 文の関係は省略なのか、それとも拡張なのか、省略であれば文の焦点である疑問詞“点解”がなぜ省略できるのか、疑問詞が省略されているにもかかわらず疑問を表せるのはなぜか、どの成分が真に疑問を表す機能を担うのか等、議論すべき点は尽きない。これらの疑問点はまだ明らかにされていない。これらの問題を踏まえて、本稿は「平叙文+“嘅 ge2”」と「なぜ疑問文+“嘅 ge2”」について考察を行い、“嘅 ge2”の意味、機能等を明らかにする。

2.1 文末語気助詞の機能・意味変化

2.1.1 平叙文と「なぜ」疑問文との対照

飯田(2005:103)によれば、“嘅 ge2”は事態(以下、P)の成立が話し手の予想外であることを表示し、平叙文にのみ生起する。しかし、飯田(2005:103)は「なぜ」という意味の疑問詞を含む不定疑問文に出現する例外もあると述べている。また、飯田(2015:119)では多くの先行研究で主張された“嘅 ge2”の機能の一つである「原因を聞く」よりも、話し手の「予想外」を表示する機能に着目し、その場合は「なぜ」疑問文に出現するのも例外ではないとしている。例文(3)と(4)は平叙文に“嘅 ge2”が付加される文であり、例文(5)と(6)は“嘅 ge2”が「なぜ」疑問文に生起する文である。

(3) A: 喂, 你喺边呀?

[もしもし、今どこ?]

B: 我咪喺天星码头嘍!

[天星埠頭にいるよ!]

A: 我都喺天星码头嘍! 我唔见你嘅 ge2! (平叙文+嘅 ge2) (飯田 2015:114)

[私も天星埠頭にいるんだけど、なんであなた見かけないの?]

(4) 喂! 三叔! 三~~~~叔~~~~! 喂! 冇反应嘅 ge2? (平叙文+嘅 ge2) (飯田 2015:115)

[ね! おじさん! おじさ~~~~ん! ね! なんで反応ないの?]

(5) 点解你识讲日文嘅 ge2? (「なぜ」疑問文+嘅 ge2) (飯田 2015:119)

[なんで日本語がしゃべれるんですか?]

(6) 做乜染咗头发嘅 ge2? (「なぜ」疑問文+嘅 ge2) (飯田 2015:119)

[なんで髪を染めたの?]

例文(3)~(6)からわかるように、“嘅 ge2”は平叙文にも「なぜ」疑問文にも生起できる。それに対して“嘅 ge2”は「なぜ」疑問文だけに現れる。その原因について飯田(2005、2015)は「なぜ」疑問文が関与する事態は一つだけではないからであると分析している。飯田(2005、2015)によると、「なぜ」疑問文以外の疑問文は何らかの不確定要素が存在して事態 P が未成立のままであるので、事態 P 中の不確定要素(以下、X)または事態 P の真偽について訊ねる疑問文である。これに対して、「なぜ」疑問文はすでに成立した事態 P とその原因となる別の事態(以下、Q)の間の関連について訊く疑問文である。つまり、「なぜ」疑問文では事態 P の成立がすでに確認されており、話し手にとってその成立が予想外であるという別の意味を表すので“嘅 ge2”が生起できるというわけである。したがって、「なぜ」疑問文以外の疑問文では事態 P が成立していないため“嘅 ge2”は現れない。

さらに、飯田(2005、2015)では平叙文に生起する“嘅 ge2”も分析している。本稿では飯田(2005、2015)で別のものとして区別されているこの 2 つを共通のものとし、考察を進める。その根拠は、平叙文の“嘅 ge2”と「なぜ」疑問文の“嘅 ge2”は、「なぜ」という疑問詞の有無に関わらず、意味が同一であるからである。以下に示すのは、(3)と(4)の“嘅 ge2”が付加される平叙文が「なぜ」疑問文へ転換した文と、(5)と(6)の“嘅 ge2”が生起する「なぜ」疑問文が平叙文へ転換した文である。

(3) A: 喂, 你喺边呀?

[もしもし、今どこ?]

B: 我咪喺天星码头嘍!

[天星埠頭にいるよ!]

A: 我都喺天星码头嘍! 我唔见你嘅 ge2! (平叙文+嘅 ge2) (飯田 2015:114)

[私も天星埠頭にいるんだけど、なんであなた見かけないの?]

⇒ 我都喺天星码头嘍! 点解我唔见你嘅 ge2! (「なぜ」疑問文+嘅 ge2)

[私も天星埠頭にいるんだけど、なんであなた見かけないの?]

(4) 喂! 三叔! 三~~~~叔~~~~! 喂! 冇反应嘅 ge2? (平叙文+嘅 ge2) (飯田 2015:115)

[ね! おじさん! おじさ~~~~ん! ね! なんで反応ないの?]

⇒ 喂! 三叔! 三~~~~叔~~~~! 喂! 点解冇反应嘅 ge2? (「なぜ」疑問文+嘅 ge2)

[ね! おじさん! おじさ~~~~ん! ね! なんで反応ないの?]

(5) 点解你识讲日文嘅 ge2? (「なぜ」疑問文+嘅 ge2) (飯田 2015:119)

[なんで日本語がしゃべれますか?]

⇒ 你识讲日文嘅 ge2? (平叙文+嘅 ge2)

[なんで日本語がしゃべれますか?]

(6) 做乜染咗头发嘅 ge2? (「なぜ」疑問文+嘅 ge2) (飯田 2015:119)

[なんで髪を染めたの?]

⇒ 染咗头发嘅 ge2? (平叙文+嘅 ge2)

[なんで髪を染めたの?]

以上の例文からわかるように、“嘅 ge2”を伴う平叙文に「なぜ」という意味の疑問詞を付け加えて「なぜ」疑問文へ転換することも、“嘅 ge2”を伴う「なぜ」疑問文から「なぜ」という意味の疑問詞を削除して平叙文へ転換することも可能である。さらに、そのように転換しても機能・意味上の変化はない。なぜならば、「なぜ」があっても必ずしも疑問を表しているわけではなく、「なぜ」がなくても疑問を表せないわけでもないからである。例えば、例文(7)は虫が部屋に入ったときの独り言である。この例文には「なぜ」を表す疑問詞があるが、文全体の意味・機能は疑問を表すものではない。

(7) 点解/做乜有只嘢飞咗入嚟嘅 ge2? 快啲走开!

[なんで何かが飛び込んだの? 出てけ!]

以上のことをまとめると、“嘅 ge2”は平叙文にも「なぜ」疑問文にも生起し、“嘅 ge2”を伴う平叙文と「なぜ」疑問文は互いに転換することができる。そして「なぜ」という疑問詞の有無に関わらず、文の意味は同一である。

2.1.2 “嘅 ge2”の生起条件

飯田(2015:117)は“嘅 ge2”が付加される文の種類は主に平叙文であると述べているが、“嘅 ge2”はすべての平叙文に生起できるわけではない。“嘅 ge2”が生起しうる平叙文には制限がある。例文(8)~(17)を通して、“嘅 ge2”の平叙文での生起条件を考察したい。例文(8)~(17)の a 文は平叙文で、“点解 dimgaai”が生起できる文であれば「(点解)」と表記し、“点解 dimgaai”が生起できない文であれば「(*点解)」と表記する。b 文は a 文に“点解 dimgaai”と“嘅 ge2”を付加した文である。また、c 文は a 文に“嘅 ge2”だけを付け加えた文である。

まず、“嘅 ge2”が動詞述語文と主述述語文の文末に生じた例から見てみよう。例文(8)と(9)は動詞述語文であり、例文(10)と(11)は主述述語文である。

(8) a. (点解)佢最近成日叹气。平时明明咁开朗。

[彼はため息ばかりついているんだね。いつも明るいのに。]

b. 点解佢最近成日叹气嘅 ge2。平时明明咁开朗。

[彼はなぜため息ばかりついているんだろう。いつも明るいのに。]

c. 佢最近成日叹气嘅 ge2。平时明明咁开朗。

[彼はなぜため息ばかりついているんだろう。いつも明るいのに。]

(9) a. (点解)呢出戏嘅女主角系佢。

[この映画のヒロインは彼女だ。]

b. 点解呢出戏嘅女主角系佢嘅 ge2?

[なんでこの映画のヒロインは彼女なの?]

c. 呢出戏嘅女主角系佢嘅 ge2?

[なんでこの映画のヒロインは彼女なの?]

(10) a. (点解)呢套试卷我有做过。

[この試験問題は私は解いたことがない。]

b. 点解呢套试卷我有做过嘅 ge2?

[なんでこの試験問題は私は解いたことがないの?]

c. 呢套试卷我有做过嘅 ge2?

[なんでこの試験問題は私は解いたことがないの?]

(11) a. (点解)呢件事边个都唔知。

[この話は誰も知らない。]

b. 点解呢件事边个都唔知嘅 ge2?

[なんでこの話は誰も知らないの?]

c. 呢件事边个都唔知嘅 ge2?

[なんでこの話は誰も知らないの?]

例文(8)~(11)からわかるように、“点解 dimgaai”が生起する動詞述語文と主述述語文は“嘅 ge2”も生起できる。さらに、“点解 dimgaai”を伴わない場合でも“嘅 ge2”が単独で生起できる。

次に“嘅 ge2”が形容詞述語文に生起する場合を見てみよう。形容詞述語文には程度副詞がついている場合が多い。“嘅 ge2”は一部の程度副詞、“好 hou(とても)”、“非常之 feiseungji(非常に)”等とは共起できないが、“特別 datbit(特に)”“咁 gam(こんなに)”等とは共起できる。例文(12)~(15)は形容詞述語文である。(12)~(15)の a 文は程度副詞がない平叙文で、a’は程度副詞を伴う平叙文である。b 文は程度副詞がないが“点解 dimgaai”と“嘅 ge2”が伴う文で、b’は程度副詞も伴い“点解 dimgaai”と“嘅 ge2”も伴う文である。c 文は程度副詞がないが“嘅 ge2”が伴う文で、c’は程度副詞も伴い“嘅 ge2”も伴う文である。

(12) a. (*点解)呢间店嘅蛋糕难食。

[この店のケーキはまずい。]

a’. (*点解)呢间店嘅蛋糕好难食。

[この店のケーキはまずい。]

b. *点解呢间店嘅蛋糕难食嘅 ge2?

[なんでこの店のケーキはまずいの?]

b’. *点解呢间店嘅蛋糕好难食嘅 ge2?

[なんでこの店のケーキはまずいの?]

c. *呢间店嘅蛋糕难食嘅 ge2?

[なんでこの店のケーキはまずいの?]

c’. *呢间店嘅蛋糕好难食嘅 ge2?

[なんでこの店のケーキはまずいの?]

(13) a. (*点解)呢间屋个厅大。

[この家はリビングが大きい。]

a’. (*点解)呢间屋个厅非常之大。

[この家はリビングが非常に大きい。]

b. *点解呢间屋个厅大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングが大きい。]

b’. *点解呢间屋个厅非常之大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングが非常に大きい。]

c. *呢间屋个厅大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングが大きい。]

c’. *呢间屋个厅非常之大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングが非常に大きい。]

(14) a. (*点解)今日买嘅西瓜甜。

[今日買ったスイカは甘い。]

a'. (点解)今日买嘅西瓜特别甜。

[今日買ったスイカは特に甘い。]

b. *点解今日买嘅西瓜甜嘅 ge2?

[なんで今日買ったスイカは甘い?]

b'. 点解今日买嘅西瓜特别甜嘅 ge2?

[なんで今日買ったスイカは特に甘い?]

c. *今日买嘅西瓜甜嘅 ge2?

[なんで今日買ったスイカは甘い?]

c'. 今日买嘅西瓜特别甜嘅 ge2?

[なんで今日買ったスイカは特に甘い?]

(15) a. (*点解)呢间屋个厅大。

[この家はリビングが大きい。]

a'. (点解)呢间屋个厅咁大。

[この家はリビングがこんなに大きい。]

b. *点解呢间屋个厅大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングが大きい。]

b'. 点解呢间屋个厅咁大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングがこんなに大きい。]

c. *呢间屋个厅大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングが大きい。]

c'. 呢间屋个厅咁大嘅 ge2。

[なんでこの家はリビングがこんなに大きい。]

例文(12)~(15)からわかるように、“嘅 ge2”が形容詞述語文に生起するには制限がある。程度副詞を伴わない平叙文には“嘅 ge2”が生起できないが、程度副詞があれば“嘅 ge2”が生起できるわけでもない。“嘅 ge2”は特定の副詞とのみ共起する。また、“点解 dimgaai”が生起できない文には“嘅 ge2”も生起できない。

最後に、“嘅 ge2”の名詞述語文での生起状況を検討したい。例文(16)と(17)は名詞述語文

である。

(16) a. (点解)佢客家口音。

[彼は客家なまりがある。]

b. 点解佢客家口音嘅 ge2。

[なんで彼は客家なまりがあるの?]

c. 佢客家口音嘅 ge2。

[なんで彼は客家なまりがあるの?]

(17) a. (*点解)佢客家人。

[彼は客家人だ。]

b. *点解佢客家人嘅 ge2。

[なんで彼は客家人なの。]

c. *佢客家人嘅 ge2。

[なんで彼は客家人なの。]

例文(16)と(17) からわかるように、“嘅 ge2”が名詞述語文に付加される場合も制限がある。

例文(8)~(17)の考察からわかるように、“点解”が生起できる文には“嘅 ge2”も生起できる。“点解”が生起できない文には“嘅 ge2”も生起できない。すなわち、“嘅 ge2”は“点解”と生起できる条件が同じである。しかし、“嘅 ge2”と“点解”が共起した疑問文の場合は、“点解”がなくても同じ意味を成すが、“嘅 ge2”以外の文末語気助詞の場合は、“点解”の共起が必須である。例えば、例文(8)、(11)、(14)、(16)はいずれも文末語気助詞“啊 a3”が生起できる。“啊 a3”が生起する文は例(18)~(21)の a 文に示す。しかし、“啊 a3”が生起する場合は“点解”が必ず欠かせない。“点解”のような疑問詞がないと非文になる。非文になる場合は例(18)~(21)の b 文に示す。

(18) a. 点解佢最近成日叹气啊 a3。平时明明咁开朗。

[彼はなぜため息ばかりついているんだろう。いつも明るいのに。]

b. *佢最近成日叹气啊 a3。

(19) a. 点解呢件事边个都唔知啊 a3?

[なんでこの話は誰も知らないの?]

b. *呢件事边个都唔知啊 a3?

(20) a. 点解今日买嘅西瓜特别甜啊 a3?

[なんで今日買ったスイカは特に甘いのか?]

b. *今日买嘅西瓜特别甜啊 a3?

(21) a. 点解佢客家口音啊 a3?

[なんで彼は客家なまりがあるのか?]

b. *佢客家口音啊 a3?

(18)~(21)からわかるように、“啊 a3”は“点解”がないと疑問を表せず、文も非文になる。その原因は“啊 a3”は“嘅 ge2”のような文法機能を持っていないからと考えられる。すなわち、枠構造“点解 dinggai A 嘅 ge2”は成分の意味の総和を超えた構造的意味を持っている。

以上の考察をまとめると、“点解 dimgai”と“嘅 ge2”は生起条件が同じであり、“点解 dimgai”がなくても“嘅 ge2”単独で使われる。これは“嘅 ge2”以外の文末語気助詞では見られない特徴である。「予想外」という意味からみると、“点解 dimgai A 嘅 ge2”の構造の中心は“嘅 ge2”にあると推論できる。

3 普通話の“难道 nandao A 吗 ma”

普通話における“难道 nandao A 吗 ma”はよく使われる「反語文」である。「反語文」は否定の意味を疑問文の形で表現する文である。“难道 nandao”は前置副詞、“吗 ma”は文末語気助詞とされている。

3.1 枠構造としての“难道 nandao A 吗 ma”

“难道 nandao A 吗 ma”は「反語文」とされているが、苏英霞(2000)では否定、困惑、推測という3つの語用機能を持っていると分析し、反語文以外にも反語文と当否疑問文の間にある特殊疑問文の存在を示している。苏英霞(2000:59-60)は“难道 nandao A 吗 ma”の語用機能・意味特徴を、ある女性 A が彼氏と別れようとしているのを A の友達 B が聞いて反対しているという文脈背景で、説明している。表 1 は苏英霞(2000:59-60)を整理したものである。

表 1 “难道 nandao A 吗 ma” の語用機能・意味特徴

語用機能	例文		文の種類	
否定	原文	难道你想一辈子不嫁人吗? [一生結婚しないつもり?]	反語文	
	前提	一生結婚したくない人はいない。		
	意味	文の意味		あなたは一生結婚しないとは思っていない。
		実 際 の 意 味		彼氏と別れるべきではない。
困惑	原文	难道他的条件还不够好吗? [彼の条件は十分にいいんじゃないの?]	反語文	
	前提	彼の条件は十分にいい。		
	意味	文の意味		彼の条件は十分にいい。
		実 際 の 意 味		なんで彼と別れるの?
推測	原文	难道你们闹矛盾了吗? [もしかしてケンカしたの?]	反語文と 当否疑問 文の間に ある特殊 疑問文	
	前提	ふたりはケンカするはずがない。		
	意味 ⁷	文の意味		ケンカしていないよね?
		実 際 の 意 味		ケンカしていないよね?

表 1 からわかるように、“难道 nandao A 吗 ma” には 3 つの語用機能がある。本稿では、広東語の“点解 dimgaai A 嘅 ge2” と同様に、普通話の“难道 nandao A 吗 ma” を枠構造という観点から分析する。

1.2 で前述した通り、邵敬敏(2011:219)によると、枠構造の判断基準は 3 つある。以下の①②③である。

- ① 文法形式の基準：可変項(非定型的成分)と不変項(定型的成分)は必ず同時に存在しなければならない。

⁷ 推測を表す“难道 nandao A 吗 ma” は典型的な反語文ではないため、反語文の「命題+否定」という意味特徴を持っていない。実際の意味は文の意味と同じである。

② 意味的基準：特殊な構造的意味を持たなければならない。

③ 語用的基準：特定の語用機能を持ち、感情的意味等と結合しなければならない。

まずは、文法形式の基準についてみてみよう。“难道 *nandao* A 吗 *ma*” の不変項は“难道 *nandao*” と“吗 *ma*” であり、可変項は A である。次に、意味的基準については、表 1 からわかるように、“难道 *nandao* A 吗 *ma*” は特殊な構造的意味を持っている。否定と困惑を表す“难道 *nandao* A 吗 *ma*” は反語文であり、「A ではない」という意味を表している。推測を表す“难道 *nandao* A 吗 *ma*” は「A ではないよね？」という意味を表している。最後に、語用的基準から見る。“难道 *nandao* A 吗 *ma*” は否定、困惑、推測を表す機能を持っている。さらに、“难道 *nandao* A 吗 *ma*” は「A ではない」と「A ではないよね？」という意味を表しているが、ここには単なる「A ではない」「A ではないよね？」より感情的ニュアンスが多く含まれている。苏英霞(2000)の 3 つの例文を「A ではない」または「A ではないよね？」に転換して、“难道 *nandao* A 吗 *ma*” の感情的ニュアンスを比較検証する。例文(22)~(24)の a 文は“难道 *nandao* A 吗 *ma*” 文であり、b 文は a 文に対応する「A ではない」または「A ではないよね？」文である。

(22) a. 难道你想一辈子不嫁人吗?

[一生結婚しないつもり?]

b. 你不想一辈子不嫁人。

[あなたは一生結婚しないと思っていない。]

(23) a. 难道他的条件还不够好吗?

[彼の条件は十分にいいんじゃないの?]

b. 他的条件已经够好了。

[彼の条件は十分にいい。]

(24) a. 难道你们闹矛盾了吗?

[もしかしてケンカしたの?]

b. 你们没有闹矛盾吧?

[あなたたちはケンカしていないよね?]

例文(22)~(24)からわかるように、a 文が表す感情は明らかに b 文より強い。b 文は単純な叙述や疑問であるが、a 文は強い不満や驚き等の気持ちを同時に表している⁸。

⁸ 例文の日本語訳では感情のニュアンスが明確に対照できない場合もあるが、普通話では a 文の感情ニュ

このように、“难道 *nandao* A 吗 *ma*”は普通話の枠構造であると言えよう。

3.2 “难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の生起条件

鄧思穎(2015:307)は普通話の枠構造は前置成分がより重要な文法的役割を担う傾向があると述べている。ここでは、枠構造“难道 *nandao* A 吗 *ma*”を通して、枠構造の前・後置成分の文法的役割を測ってみよう。“难道 *nandao* A 吗 *ma*”での“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の生起条件は次の例文(25)~(32)で考察できる。

まず、動詞述語文と主述述語文での生起条件を見てみよう。例文(25)~(27)は動詞述語文であり、(28)と(29)は主述述語文である。それぞれ a 文は“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”のいずれも伴わない平叙文、b 文は“难道 *nandao*”を伴う文、c 文は“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”両方を伴う文、d 文は“吗 *ma*”を伴う文である。

(25) a. 你不要命。

[あなたは命が要らないんだ。]

b. 你难道不要命?

[命が要らないのか。]

c. 你难道不要命吗?

[命が要らないのか。]

d. 你不要命吗?

[命が要らないのか。]

(26) a. 你不肯给我解释的机会了。

[あなたはあたしが言い訳するのも許してくれない。]

b. 难道你不肯给我解释的机会了?

[あたしが言い訳するのも許してくれないの?]

c. 难道你不肯给我解释的机会了吗?

[あたしが言い訳するのも許してくれないの?]

d. 你不肯给我解释的机会了吗?

[あたしが言い訳するのも許してくれないの?]

(27) a. 我们永远也不能象过去那样友好快乐了。

[あたしたち、前みたいに楽しく過ごすことは、もうこれからずっとできない。]

アンスの表現が明確である。

b. 难道我们永远也不能象过去那样友好快乐了?

[あたしたち、前みたいに楽しく過ごすことは、もうこれからずっとできないの?]

c. 难道我们永远也不能象过去那样友好快乐了吗?

[あたしたち、前みたいに楽しく過ごすことは、もうこれからずっとできないの?]

d. 我们永远也不能象过去那样友好快乐了吗?

[あたしたち、前みたいに楽しく過ごすことは、もうこれからずっとできないの?]

(28) a. 这件事谁也不知道。

[この話は誰も知らない。]

b. 难道这件事谁也不知道?

[もしかしてこの話は誰も知らないの?]

c. 难道这件事谁也不知道吗?

[もしかしてこの話は誰も知らないの?]

d. 这件事谁也不知道吗?

[この話は誰も知らないの?]

(29) a. 这套卷子他没做过。

[この試験問題は彼は解いたことがない。]

b. 难道这套卷子他没做过?

[この試験問題は彼は解いたことがないの?]

c. 难道这套卷子他没做过吗?

[この試験問題は彼は解いたことがないの?]

d. 这套卷子他没做过吗?

[この試験問題は彼は解いたことがないの?]

例文(25)~(29)からわかるように、動詞述語文と主述述語文においては、“难道 *nandao*”“吗 *ma*”いずれも生起できる。さらに、“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の両方、“难道 *nandao*”単独、“吗 *ma*”単独のいずれのパターンも成立する。特に、“吗 *ma*”単独の生起ではイントネーションで反語の意味を表せる。

続いて、形容詞述語文での生起条件を見てみよう。例文(30)(31)は形容詞述語文であり、a 文は枠構造を持たない平叙文、b 文は“难道 *nandao*”を伴う文、c 文は“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”両方を伴う文、d 文は“吗 *ma*”を伴う文である。

(30) a. 他的做法不危險。

[彼のやり方は危なくない。]

b. 难道他的做法不危險?

[彼のやり方は危なくないの?]

c. 难道他的做法不危險吗?

[彼のやり方は危なくないの?]

d. 他的做法不危險吗?

[彼のやり方は危なくないの?]

(31) a. 这部电视剧不好看。

[このドラマは面白くない。]

b. 难道这部电视剧不好看?

[このドラマは面白くないの?]

c. 难道这部电视剧不好看吗?

[このドラマは面白くないの?]

d. 这部电视剧不好看吗?

[このドラマは面白くないの?]

例文(30)(31)からわかるように、形容詞述語文の場合も同様に、“难道 *nandao*”“吗 *ma*”は生起できる。こちらの場合も同じく、“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の両方、“难道 *nandao*”単独、“吗 *ma*”単独の生起のいずれも成立する。さらに、形容詞述語文の“吗 *ma*”単独生起でもイントネーションで反語の意味を表せる。

最後に、例文(32)と(33)を通して名詞述語文での生起条件を見てみよう。a 文は枠構造を持たない平叙文、b 文は“难道 *nandao*”を伴う文、c 文は“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”両方を伴う文、d 文は“吗 *ma*”を伴う文である。

(32) a. 我们老师广东人。

[私たちの先生は広東人だ。]

b. 难道我们老师广东人?

[もしかして私たちの先生は広東人なの?]

c. 难道我们老师广东人吗?

[もしかして私たちの先生は広東人なの?]

d. 我们老师广东人吗?

[私たちの先生は広東人なの?]

(33) a. 我们老师广东口音。

[私たちの先生は広東語の訛りがある。]

b. *难道我们老师广东口音?

[もしかして私たちの先生は広東語の訛りがあるの?]

c. *难道我们老师广东口音吗?

[もしかして私たちの先生は広東語の訛りがあるの?]

d. 我们老师广东口音吗?

[私たちの先生は広東語の訛りがあるの?]

例文(32)と(33)からわかるように、“难道 *nandao* A 吗 *ma*”の名詞述語文での生起には制限があり、“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の生起条件も同じではない。(33)では“难道 *nandao*”だけの出現、及び“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の共起は非文となる。しかし(33)dのように“难道 *nandao*”が生起できない場合でも“吗 *ma*”は生起できる。つまり、“吗 *ma*”は“难道 *nandao*”に依存するものではない。しかし、“难道 *nandao*”は“吗 *ma*”以外の文末語気助詞“啊 *a*”、“呢 *ne*”等とは共起できず、“吗 *ma*”としか枠構造を作らない。したがって、“难道 *nandao* A 吗 *ma*”の中心が前置成分の“难道 *nandao*”にあるとはいえない。“难道 *nandao* A 吗 *ma*”の前置成分“难道 *nandao*”と後置成分“吗 *ma*”のいずれが枠構造の中心なのか、という問題の解は広東語のように明確ではない。

例文(25)~(33)の考察をまとめると、普通話の枠構造“难道 *nandao* A 吗 *ma*”の前置成分“难道 *nandao*”と後置成分“吗 *ma*”は動詞述語文、主述述語文、形容詞述語文、名詞述語文に生起できるが、名詞述語文での生起には制限がある。詳しくは、動詞述語文、主述述語文、形容詞述語文では“难道 *nandao*”と“吗 *ma*”の両方、“难道 *nandao*”単独、“吗 *ma*”単独の生起のいずれも成立する一方、名詞述語文においては“难道 *nandao*”が生起できない場合があり、“难道 *nandao*”が生起できない場合でも“吗 *ma*”は生起できる。また“难道 *nandao*”は“吗 *ma*”以外の文末語気助詞“啊 *a*”、“呢 *ne*”等とは共起できないにもかかわらず、“吗 *ma*”は単独で現れた場合にもイントネーションで反語の意味を表せる。したがって、後置成分“吗 *ma*”より前置成分“难道 *nandao*”のほうがより重要な文法的役割を担うと考えにくい。

4 まとめ

本稿では広東語と普通話の枠構造を対照し、両者の構造の中心が前後のどちらにあるのかについて考察した。

まとめると、最も典型的な枠構造である広東語の“点解 dimgaai A 嘅 ge²”と普通話の“难道 nandao A 吗 ma”を対照した限りでは、次のような傾向が見られそうである。すなわち、広東語の枠構造は後置成分が中心として、より重要な文法的役割を担う傾向があるのに対して、普通話の枠構造は前置成分・後置成分のどちらが枠構造の中心なのかについては明らかな傾向がない。⁹

参考文献

- 飯田真紀 (2005)「広東語の文末助詞」東京大学博士論文.
- 邓思颖 (2006)「粤语框式虚词结构的句法分析」『汉语学报』2006-2: 16-23.
- 鄧思穎 (2015)『粵語語法講義』商務印書館.
- 飯田真紀 (2015)「粵语句末语气助词“嘅ge²”的两种功能和交互主观化现象」『第十八届国际粤方言研讨会论文集』113-127,暨南大学出版社.
- 方小燕 (2003)『广州方言句末语气助词』暨南大学出版社.
- 刘丹青 (2002)「汉语中的框式介词」『当代语言学』2002-4: 241-253.
- 苏英霞 (2000)「“难道”句都是反问句吗?」『语文研究』2000-1(74): 56-60.
- 邵敬敏 (2008)「“连 A 也/都 B”框式结构及其框式化特点」『语言科学』2008-4: 115-127.
- (2011)「汉语框式结构说略」『中国语文』2011-3: 77-94.
- (2015)「关于框式结构研究的理论与方法」『语文研究』2015-2: 1-6.
- (桂雯 筑波大学大学院生)

⁹ 広東語の枠構造は中心が後置成分にあるが、普通話の枠構造は特殊な意味を持っており、中心となる成分を同定することが出来ない。その原因は、広東語の枠構造は普通話ほど文法化していないからである可能性もあると考えられる。この点については、今後の課題として考察していきたい。

A Comparative Study of discontinuous constructions in Cantonese and Chinese Mandarin:

Focusing on “dimgaai A ge2” and “nandao A ma”

GUI Wen

This paper compared the discontinuous constructions “dimgaai A ge2” in Cantonese and “nandao A ma” in Chinese Mandarin on which of the preposition and the postposition the core part of the construction is. As a result, based on the investigation of the most typical discontinuous constructions “dimgaai A ge2” in Cantonese and “nandao A ma” in Chinese Mandarin, the following tendency is revealed. The postposition, as the core part of discontinuous constructions in Cantonese, plays a more important grammatical role in the construction. In contrast, discontinuous constructions in Chinese Mandarin have no clear inclination on which of the preposition and the postposition the core part of the construction is.